

旅行業界唯一の国家資格！W取得をめざそう！

# 旅行業務取扱管理者講座

国家資格

〈標準：国内・総合W受験/国内〉  
 〈速習：国内・総合W受験/国内〉  
 〈総合〉

担当スクール **トラベル&コンタクト カレッジ**

試験概要

受験資格	全国合格率
制限なし	(国内)34.1% (総合)11.7% (2025年度)

## 旅行業務取扱管理者とは

旅行業務取扱管理者は、旅行者のニーズに合った旅行を提供するために、ツアーのプランニングから販売、添乗までをトータルプロデュースする旅行業界唯一の国家資格です。「国内旅行業務取扱管理者」は国内旅行のみの取り扱いである一方、「総合旅行業務取扱管理者」は国内・海外旅行の両方を取り扱うことができます。旅行会社では営業所ごとに1名以上の旅行業務取扱管理者の設置が義務付けられているため、業界内で需要の高い資格とされています。また鉄道・航空業界やプライダル・ホテル業界など、その他さまざまな業界においても活躍が期待できます。

国内旅行業務取扱管理者	国内旅行全般を取り扱うことのできる資格
総合旅行業務取扱管理者	国内だけでなく海外旅行まで取り扱うことのできる資格

資格取得のサポートも充実！

資格取得者支援制度

受講直後の本試験(総合)合格で**11,000~24,000円**を給付！

## 募集要項

- 申込期間は延長する場合がありますので、資格講座ホームページ・KVCを随時確認してください。
- 受験に関する詳細は各試験実施団体にお問い合わせください。

資格講座ホームページ  
**申込・講義日程はこちら**  
 講義日程を必ずご確認ください

コース名(回数)	開講時期	受講形態	申込期間(期限日の15:00受付締切)	開講期間	料金 ※教材費含む
標準 国内・総合W受験(41回)	5月	ハイブリッド	3/9(月)~5/8(金)	5/13(水)~9月下旬	新規 80,000円 リトライ 32,300円
				5/13(水)~8月下旬	新規 52,500円 リトライ 20,500円
速習 国内・総合W受験(41回)	6月	ハイブリッド	5/21(木)~5/28(木)	6/2(火)~9月下旬	新規 80,000円 リトライ 32,300円
				6/2(火)~8月下旬	新規 52,500円 リトライ 20,500円
				3/9(月)~5/28(木)	新規 46,800円 リトライ 19,100円

申込方法はP.42へ

※一部講義はWebオンデマンドでの受講となります。詳細は講義日程をご確認ください。

学習スケジュール(開講期間)

※総合コースの受講は国内合格者に限ります。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	標準(国内・総合W)	標準(国内)									
		速習(国内・総合W)・総合									
		速習(国内)									

## 旅行業務取扱管理者資格が役立つ業界は多岐に渡ります

<b>旅行業界</b>  店頭営業や法人営業における旅行プランニング、カタログ制作における旅先の魅力紹介などで知識を發揮できます。	<b>鉄道・バス業界</b>  実務で必要となる観光地理や運賃・料金計算などは、旅行業務取扱管理者の学習で習得できます。	<b>航空業界</b>  客室乗務員や旅客のチェックインなどをおこなうグランドスタッフなど、旅行と密接にかかわる業界です。	<b>プライダル業界</b>  近年、「挙式」と「新婚旅行」をセットで取り扱う企業が増えており、旅行業務取扱管理者が活躍できます。	<b>ホテル業界</b>  ホテル周辺の観光スポットや交通機関などに幅広く精通した一流のコンシェルジュをめざせます。
---	--	---	---	--

**学習した知識を活かして行政でも活躍！** 観光は、国や地方公共団体において大きな役割を担う分野です。観光庁や市の観光課などに配属された場合、国家資格の取得者として知識を活かすことができます。

## 旅行業務取扱管理者を取得するメリット

- メリット 1 旅行・観光に関わる幅広い業界で活躍できる
- メリット 2 仕事だけでなく自身の留学や旅行においても役立つ
- メリット 3 公務員として市の観光課などで活かせる知識を習得できる

## 旅行・観光業界の就職人気完全回復！

### 【2026年卒 大学生就職企業人気ランキング】

順位	昨年順位	企業名	順位	昨年順位	企業名
1	1	ニトリ	6	30	良品計画
2	2	みずほフィナンシャルグループ	7	9	JTBグループ
3	5	味の素	8	16	全日本空輸(ANA)
4	3	伊藤忠商事	9	10	バンダイ
5	7	日本航空(JAL)	10	31	コナミグループ

(参考資料) マイナビ・日経「2026年卒大学生就職企業人気ランキング」

2026年卒の大学生が答えた就職企業人気ランキングにおいて旅行・観光業界の人気回復が見られ、10位までに多くの企業がランクインしています。また、航空需要の高まりから日本航空(JAL)が前年7位から5位、全日本空輸(ANA)が前年16位から8位と大きく順位を上げています。

就職先人気・需要が完全に回復した今、「業界唯一の国家資格」を取得することは、他の志望者と差をつける大きな武器となります。



標準コースと速習コースの違いは？

標準コース  
速習コース

基本は【標準コース】で受講しましょう！無理なく合格に必要な知識を身につけることができます。速習コースは講義回数、受講スタイルともに標準コースと同じですが、ライブ講義に加えて、夏期休暇などの期間を有効利用しオンデマンド受講を併用するコースです。標準コースに比べ、全体の学習期間が短くなるため計画的な学習が必要です。

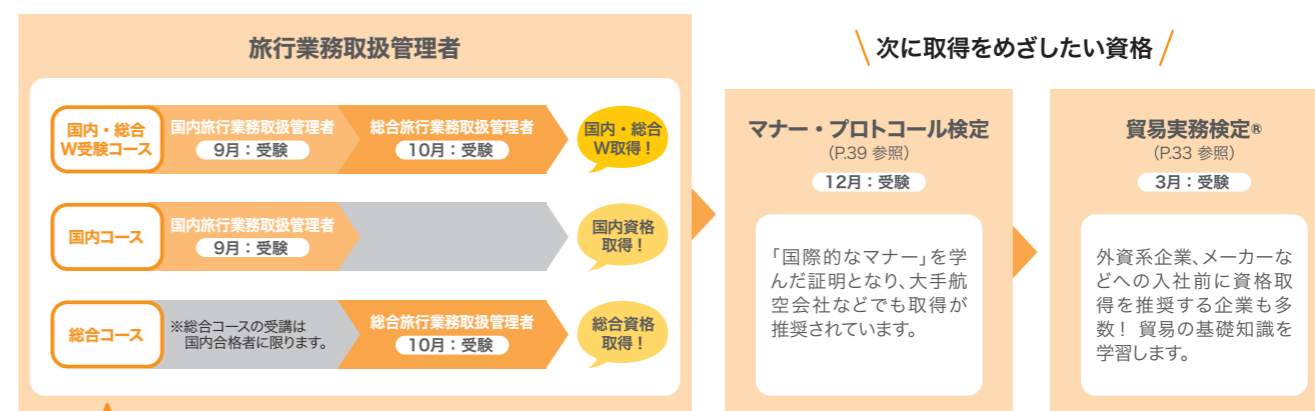
さらにスキルアップ

## 旅行・観光業界において強みとなる資格を効率的に取得

旅行業務取扱管理者 + マナー・プロトコール検定(P.39参照) + 貿易実務検定®(P.33参照)

就職人気の高い「商社」や「旅行・観光」関連企業などをめざす方は、いずれか一つの資格だけでなく、複数の資格を組み合わせることで取得することをおすすめします。より具体的な強みとして活かすことができる組み合わせで、計画的に取得しましょう。取得プランに迷った際は、キャリア支援課(資格支援窓口)へお気軽にご相談ください。

おすすめ学習スケジュール 大経大の資格講座では関連性の高い資格を計画的に複数取得できるようにカリキュラムを設定しています。



国内・総合ともに試験は年1回です。

国内に合格してから総合の学習をはじめようとする最低でも2年間の学習期間が必要になるため効率的な学習が可能な【国内・総合W受験コース】を受講しましょう。